絆～加茂

発行・編集
社会福祉法人
川西市社会福祉協議会
加茂小地区福祉委員会
委員長 藤田 喜志夫

「新型コロナウイルス」と共存しながら、活動再開に向けて

加茂小地区福祉委員会
委員長 藤田 喜志夫

令和２年度は「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止の取組みで福祉活動も全て中止となり残念なスタートです。令和２年度加茂小地区福祉委員会総会は５月14日議長・代表者立ち会いの下、報告事項・議案事項に関し書面決議頂いた同意書を確認致しました。結果対象福祉委員92名・同意書87名となり2/3以上同意あり総会は成立し終了しました。福祉委員の皆様ご協力有難うございました。

さて　これからの福祉事業をどのような形態で再開して行けばよいか、川西市社会福祉協議会（社協）の指導を受けながら、地区で審議し方向性を定めたいと思います。基本的に福祉活動は「ふれあい・つながりあい」等を中心としたイベントが主体で、今後どのようにしてお互いが、周知徹底出来るか大変困難であります。この度緊急事態宣言が解除され収束が見えつつありますが、今後長期間にわたりウイルスと共に生きる不安を認識しながら、段階的に再開して行かなければなりません。

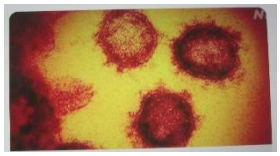
まずは一人ひとりの基本的感染対策を守ることからスタートする事が大切と思います。ウイルスを「持ち込まない」「持ち帰らない」ために、また活動を安心して長く楽しく続けるために対策をお互いに守りましょう。**下表参照**

公共施設(共同利用施設含む)の貸館再開利用条件について左記内容であります。

① ３密の回避と衛生管理
② 参加者の連絡先の把握
③ 参加者の人数の制限(定員50％)
④ 活動内容の制限　等利用する

に当たり準備が必要となります。地域の福祉活動もこれまでと異なり「新しい生活様式」を取り入れながら一歩一歩前進に努めて参ります。

地域の皆様の温かいご理解、ご支援ご協力お願い申し上げますと共に、みなさまの益々のご健康とご多幸を祈念申し上げます。



新型コロナウイルス

基本的感染対策

§一人ひとりの基本的感染対策

①活動前後

◆発熱などの風邪症状はないか?
◆マスクは正しく着用できているか?
◆帰宅後に消毒・うがいはできているか?
◆会話する際は可能な限り真正面さけているか?

②活動中

◆活動先への入室前後の消毒は徹底されているか?
◆症状がなくてもマスクを着用しているか?
◆活動時間を出来る限り短くなるよう工夫できたか?
◆人との間隔はできるだけ 2m(最低 1m)あけているか?
◆１時間２回以上、こまめに喚起しているか?

令和１年度　一般会計・特別会計収支決算報告書

収入の部　(単位:円)

収入項目		R1予算額	R1決算額
川西市 一括 交付金		730,000	730,000
市社協	社協会員会費配分金	380,000	378,180
	歳末たすけあい配分金	85,000	85,000
助成金	イオン助成金	15,000	15,100
	県民ボランタリー	25,000	25,000
	生活支援助成金	0	30,000
事業収入		170,000	189,910
雑収入		4	10
地区予算	前期繰越金	747,135	747,135
合計	収入合計	2,152,139	2,200,335

支出の部　(単位：円)

支出項目		R1予算額	R1決算額
会議費	地区会議費	40,000	26,743
事務費	印字製本・通信費	35,000	32,225
事業費	福祉ネットワーク会議	20,000	13,076
	福祉拠点の維持運営費	40,000	40,000
	福祉拠点サロン相談事	120,000	120,000
	広報啓発事業	110,000	102,024
	ボランティア育成	30,000	30,000
	ふれあい交流事業	480,000	432,226
	子育て支援事業	10,000	0
	当事者支援事業	110,000	113,960
	認知症啓発支援事業	30,000	30,000
	障がい者支援交流事業	30,000	30,000
	研修費	100,000	37,541
	居場所づくり	40,000	30,007
	賃借料	35,000	28,637
運営費	カフェ憩い	110,000	97,087
備品費	カフェ憩い	30,000	15,165
報償費	カフェ憩い	0	30,000
積立金	義援金用	100,000	100,000
支出計	支出小計	1,470,000	1,308,691
予備費	予備費	682,139	891,644
合計	支出合計	2,152,139	2,200,335

令和２年度　一般会計予算

収入の部　(単位:円)

収入項目		R2予算額	前年度実績額
川西市 一括 交付金		730,000	730,000
市社協	社協会員会費配分金	370,000	378,180
	共同募金・歳末たすけあい分配金	105,000	115,000
助成金	イオン助成金	12,000	15,100
	県民ボランタリー	25,000	25,000
事業収入		150,000	189,910
雑収入		10	10
地区予算	前期繰越金	891,644	747,135
小計		1,553,654	1,470,335
合計		2,283,654	2,200,335

支出の部　(単位：円)

支出項目		R2予算額	前年実績額
会議費	地区会議費	40,000	26,743
事務費	印字製本・通信費	40,000	32,225
事業費	福祉ネットワーク会議	20,000	13,076
	福祉拠点の維持運営費	40,000	40,000
	福祉拠点サロン相談事業	120,000	120,000
	広報啓発事業	110,000	102,024
	ボランティア支援事業	30,000	30,000
	ふれあい交流事業	460,000	432,226
	生活支援事業	30,000	0
	当事者支援事業	120,000	113,960
	認知症啓発支援事業	30,000	30,000
	障害者支援交流事業	30,000	30,000
	研修費	60,000	37,541
	賃借料	32,000	28,637
	居場所づくり	80,000	30,007
運営費	居場所づくりカフェ憩い	100,000	97,087
備品費	居場所づくりカフェ憩い	50,000	15,165
報償費	居場所づくりカフェ憩い	0	30,000
積立金	災害時義援金等	100,000	100,000
支出計	支出小計	1,492,000	1,308,691
予備費	予備費	791,654	891,644
合計	支出合計	2,283,654	2,200,335

特別会計収支報告書

収入の部	R1決算額	説明
繰越金	200,000	
繰入金	100,000	一般会計より
利子	2	
合計	300,002	次年度繰越金

令和２年３月３１日
加茂小地区福祉委員会
委員長　藤田　喜志夫
会　計　三浦　幸子

～ 誰もができる！ 自分のまちをよくするしくみ ～

川西市社会福祉協議会　西本裕子

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、人が集まり、顔を合わせて交流することができない日々が訪れました。このことで普段は当たり前に意識もせずできていた人とつながることがどれほど必要で貴重であったかと感じた方も多かったのではないかと思います。

社会福祉協議会が皆さんに協力お願いする社協会員募集、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動は、人と人とのつながりが広がり「お互いさま」がこだまするまちづくりを目指す地域福祉に活かされます。地域福祉とはそこに住む人同士が支え合い、そのまちを住みやすくする取り組みです。

社協会員会費や募金は、その取り組みを資金面で支え、自分のまちをよりよくすることのできるしくみです。ぜひあなたも参加・協力を！

「福祉餅つき大会」に参加して

加茂小コミュニティ　副会長　永田　又嗣

2 月 16 日加茂小学校の中庭で開催された餅つきに参加させてもらいました。朝起きるとあいにくの雨、合羽と長靴を持って学校へ、前日準備で雨を予想されていたのか皆さんが濡れないようにテントが設置されており準備万端、特にお手伝いすることもなくかまど前で火の番をしていると餅米が蒸し上がるよい香りがし「ボチボチつきますか」の声で餅つきが始まりました。ベテランの方のつき手と臼取りのナイスコンビネーション、ペッタンペッタンと良い音が響きみるみる餅になっていきます。

地域の方も参加し始め子ども達には餅つき体験もありました。小さな杵でペチペチこりゃ餅になるかなぁって思って見ているとお父さんと交代、ドコンドコンと今度は臼が割れそうな音「そんなに力入れんでもええがなぁ」とベテランさんから餅つき教室が始まるなど、つきたてのお餅をいただきながら世代間交流 、和気藹々と楽しい時間が過ぎていきました。

大会を開催するにあたり、計画、準備、後片付けまで役員皆様の「みんなに喜んでもらいたい」という気持ちが伝わる大会に参加させていただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症と見守り

三浦幸子

民生委員・児童委員は任務として常時　担当区域全般の見守り支援をしております。

高齢化に伴い一人暮らし高齢者、高齢ご夫婦の見守りが比重を占めている中、新型コロナウイルス感染症の発生で尚一層の見守り強化を余儀なくされております。

行事が中止されサロン会・カフェ等行く場所がなく更に外出自粛も要請され足、腰、体力が衰え精神的にもストレスが溜まる現状ですが、私達も民生委員・児童委員協議会からの指導に依り感染予防の為、訪問できません電話で安否確認する状況です、電話で元気なお声を聞くとホッとして嬉しく安心します。

昨今　会えなくても人とつながり絆を深める方法が広報紙等で紹介されています、家の中でも楽しく心と身体づくりをする事を模索して、できる限りの支援をしていきたいと考え努力している最中です。

皆が三密を避け感染予防を守り一日も早くこの事態が収束することを願うばかりです。

令和１年 12 月１日全国民生委員児童委員一斉改選行われる。

（任期令和１年 12 月１日～令和４年 11 月 30 日）

川西市南民生委員児童委員協議会加茂小地区に於いて、一斉改選されました。

みなさまの身近な相談員、お住いの地域担当民生委員児童委員を紹介させて頂きます

尚、主任児童委員は加茂小学校区に於いて１名　菊池　由佳

（敬称略）

No	氏　　名	担 当 地 域	No	氏　　名	担 当 地 域
1	尾野上一夫	南花屋敷1丁目1～5	11	選任中	加茂1丁目1～6
2	佐渡加須子	南花屋敷1丁目6～13	12	三浦　幸子	加茂1丁目7～9・13・14
3	溝口　義徳	南花屋敷2丁目1～8	13	橋本　弘子	加茂1丁目10～12
4	山中　邦雄	南花屋敷2丁目9～13	14	選任中	加茂1丁目15～21・5丁目
5	上野　祐次	南花屋敷3丁目1～4・6・7	15	坂本小枝子	加茂2丁目1～9
6	新田　容子	南花屋敷3丁目14～19	16	森田　淑子	加茂2丁目10～20
7	土井　初代	南花屋敷3丁目5・8～13	17	柏村　啓子	加茂3丁目1～5
8	塩川　徳光	南花屋敷4丁目1～6 ・7の一部・8～9・10の一部	18	選任中	加茂3丁目6～15
9	前田　晴美	南花屋敷4丁目7の一部 ・10の一部・11～15	19	選任中	加茂4丁目8 市営加茂桃源団地
10	丸岡　茂雄	南花屋敷4丁目16～27	20	大野　惠	加茂4丁目加茂桃源団地以外

§シニア情報

手をつなごう！つながりの輪

○フレイル（虚弱）予防で健康寿命をのばそう！～仲間と一緒に健康長寿！

自立して生きがいのある生活を続けるためには、元気で活動できる「健康寿命」伸ばすことが大切です。

◇フレイル度チェック（フレイル（虚弱）予防・改善にやくだてよう!）

＜ 設問を読んで、あてはまる方にチェックして下さい。＞

栄養	ほぼ同じ年齢の同性と比較して、健康に気を付けた食事を心がけている	はい	いいえ
	野菜料理と主菜（肉・魚）を両方とも、毎日2回以上は食べている	はい	いいえ
オーラルフレイル（歯・口の機能低下）	「さきいか」「たくあん」くらいの硬さの食品を、普通に噛み切れる	はい	いいえ
	お茶や汁物でむせることがある	いいえ	はい
運動	１回30分以上の汗をかく運動週２日以上、1年以上実施している	はい	いいえ
	日常生活に於いて歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上やっている	はい	いいえ
	ほぼ同じ年齢の同性と比較して、歩く速度が速いと思う	はい	いいえ
社会参加（社会性・心）	昨年と比べて外出の回数が減った	いいえ	はい
	1日に1回以上は、誰かと一緒に食事をしている	はい	いいえ
	自分が活気にあふれていると思う	はい	いいえ
	何よりもまず、もの忘れが気になる	いいえ	はい

＊採点

○右赤字の欄についていたチェックが６つ以上は要注意、フレイル（虚弱）のリスク高くなっています。

○フレイル（虚弱）が進むと、要介護になる可能性が高いです。

出典:東京大学高齢社会総合研究機構「フレイル予防ハンドブック」より引用